

木材伐出業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	11～12	生産用椎茸原木玉切り、山上部より下し2tダンプへ積み込み搬出作業に従事していた。被災者が原木を2tダンプに積み込み、積み上げ作業中地上より1.9m地点で足元のバランスを崩し転落した。	36	1～9
5	16～17	会社に戻って、4t車の荷台の荷物を片付けていた時、4t車の側面からバランスを崩して後ろに転倒し、落下場所に材木が積んであったため、側頭部を打ちつけた。	53	1～9
7	8～9	木材積み込み現場において、グラップルローダー付きトラックで木材を積んでいたところ、旋回時に木材とグラップルローダーの操作レバーの間に左手を挟まれ断裂。現場の同僚が発見し119番通報。ドクターヘリにて搬送。	45	1～9
11	11～12	木材を集めトラックに積む作業をする土場で木材を運搬する為、トラックに積み込みワイヤーで縛る際、積荷の上部に上がり、ワイヤーを取ろうとした時、足を滑らせ転落した。	43	1～9
11	8～9	ダンプトラックのあおりを外す作業中にあおりを開けようとして手を挟み、右手中指を負傷した。	64	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html